

〇 令和8年度 とうきょうすくわくプログラム 2歳児 年間計画書

【テーマ】

感触

【テーマを設定した理由（子どもの）】

梅雨入り前の暑い日、タライに水を入れると、手を入れたり砂場にあるカップで水をすくったりする姿が見られた。周りに水たまりができると水とは違う「泥」の感触に気づき水と砂を混ぜて変化の様子を楽しんでいた。その様子から様々な素材に触れる経験は五感を育てるとともに「やってみたい」という主体的な遊びにつながると思った。

【対象クラス・対象人数】

2歳児クラス 16名

【テーマ実施期間・回数】

5月～うどん作りまで（秋）

【ねらい・内容】

ねらい：身近な素材に触れ感触を楽しんだり、物質が変化していく様子を楽しむ。

内容：砂と水を混ぜて「泥」になる感触、変化を感じる。

☆片栗粉と水を混ぜ感触が変化していくことに気づき「もっとやりた」「さわってみたい」という好奇心をもつ。粉と水を混ぜることで食べ物ができることを知り「うどん作り」の食育にもつなげていく。

【保育者の思い】

子どもたちの言葉や発見をくみとりながら「やってみたい」という好奇心を育てたい。

初めてのことに抵抗がある子もいるが友だちや保育者が触れていることから興味をもち次第に触れることに喜びを感じてほしい。

【活動スケジュール】

	月	月	月
子どもたちのイメージを聞き出すための問い 子どもたちが興味関心をもてるような言葉かけをする。	5月下旬～ 泥あそび 「ドロドロはどうやったら作れるかな」「水を入れたらどうなるかな」	7月～ 感触あそび 片栗粉ボール 「白い粉さわってみる？」「お水を入れたらどうなるかな」	10月～ うどん作り 「白い粉さわってみる？」「お水を入れたらどうなるかな」
環境をデザインする (素材や道具、環境)	泥、水、タライバケツ 環境：砂場	片栗粉、水、風船 環境：部屋	小麦粉、水、塩、ビニール袋、麺棒、コンロ、鍋、菜箸 環境：部屋

記録（写真・映像など）	・写真を撮る ・メモ ・ドキュメンテーション	・写真を撮る ・メモ ・ドキュメンテーション	・写真を撮る ・メモ ・ドキュメンテーション
振り返り・共有方法	子どもたちと：子どもたちの感じたことに共感しながら活動したときの様子を振り返る。 職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議で報告し振り返り共有をする。 保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。	子どもたちと：子どもたちの感じたことに共感しながら活動したときの様子を振り返る。 職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議で報告し振り返り共有をする。 保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。	子どもたちと：子どもたちの感じたことに共感しながら活動したときの様子を振り返る。 職員：日頃のドキュメンテーション、カリキュラム会議で報告し振り返り共有をする。 保護者：日頃のドキュメンテーション、部屋への展示、クラスだより、園だより、ホームページで周知する。